平成23年度 学校支援の実践例



テーマ

学校·國名
School name

調師等 Lecturer etc.

実施日

教科等 Subject etc. 「交通安全教室」

東近江市立湖東第三小学校(全学年児童)

一般社団法人日本自動車連盟滋賀支部

平成 23 年 5 月 24 日

特別活動(学校行事)

授業 Class 低学年と高学年に分けて、授業を行いました。実際の車を使い、車は急に止まれないことを自分たちの目で確認しました。また、自転車に乗り、赤信号を見てからブレーキをかけても、止まるまでに思ったよりも進んでしまうことも体験しました。更に、車の横や後ろにある「死角(運転者から見えない場所)」について、丁寧に教えていただきました。

当日は、地元の駐在所の方からもご挨拶をいただき、子供たちはあらためて交通事故の恐ろしさと交通 安全の大切さを学ぶことができました。







感想 Impression

Impression from Children

絶対に、道路や車のそばでは遊んではいけないなと思いました。

自転車で赤信号を見て止まりましたが、判断するのに1秒もかかることを初めて知りました。 車は信号が赤になっても、すぐには止まれないことがよくわかりました。

今まで遅いと思っていた30キロのスピードの車でも、もし飛び出してひかれたら、大変なことになることがわかりました。これからはもっと気をつけます。

私は、けっこう自転車でスピードを出していたので、気をつけないといけないと思いました。 また、交通安全のことを教えてほしいです。今度は信号のことをもっと知りたいです。

学校より Impression from school

日程調整や連絡等、丁寧な対応をいただき、開催までスムーズに進めることができました。 また、当日は前日からの雨が朝まで残り、心配をしましたが、予定通り実施でき、子供たちも安全 に対する意識を高めることができました。ありがとうございました。

Impression from lecturer

車の「死角」については、1クラス全員に死角ゾーンに入っていただき、運転席からは全〈子供たちが見えていないことを、驚きとともに体験していただきました。

先生方には、事前の打ち合わせから当日準備までご協力をいただき、ありがとうございました。 また、児童のみなさんは"車は危険"という意識を持ち、交通ルールをしっかり守って、事故にあわないよう、自転車の安全運転にも努めてください。